

ごみ問題

問 地域住民の声を聞く手法とは

答 広域連合議会の中での決定になる



渡辺俊夫議員

【ごみ処理問題】

問 北アルプス広域連合には「住民主役を基調に誇り高く、夢をかなえるふるさとづくり」、白馬村には「住民と行政の協働」とあります。早急に、専門家や公募による住民等を交えた検討委員会を設置し、アンケート結果を検証すると共に、今日に至るまでの計画全ての再検討をする必要があると考えますか。

村長 ご指摘の多い選定委員会でのメンバー構成について、次は、専門家や住民代表の方から広くご参加いただくよう十分考慮したものにしなければならぬと考えています。

問 3市村で取り交わされた基本協定は今後も有効ですか。

村長 恐らく再検討のテーブルに乗ることになるものと考えています。

問 ごみ処理広域化基本計画策定時の基礎データを直しますか。

村長 最新のものに入れ替えて、作り直すことになるものと考えています。

問 地域住民の声を聞く手法とは。

村長 議会、地域の皆さん方の声も当然反映され、広域連合議会の中での決定になると理解をしています。

【経済危機の中での村政運営】

問 国や県に先駆けて、村独自で削減目標を掲げて様々な環境対策に特化することを村の経営方針の要とするべきでは。

村長 国や県に先駆けて、村独自で削減目標を掲げて様々な環境対策に特化することを村の経営方針の要とするべきでは。

問 いかに立ち向かっていけばいいのか、私はその答えを残念ながら持っていません。しかし、環境を大切に村であることにアピールとして持つことは、悪くはないと思っています。

村長 いかに立ち向かっていけばいいのか、私はその答えを残念ながら持っていません。しかし、環境を大切に村であることにアピールとして持つことは、悪くはないと思っています。

問 具体的な数値目標を盛り込んだ環境基本計画を早期に作成する考えはありますか。また、地球温暖化防止地域推進計画はいつ出来上がりますか。

村長 基本的な数値目標を盛り込んだ環境基本計画を早期に作成する考えはありますか。また、地球温暖化防止地域推進計画はいつ出来上がりますか。

村長 基本計画については、まさにこれから取り組む事項であると認識しています。また、推進計画について

は、まもなく最終素案の段階に入っているものと思っています。

問 景観は最大の資産です。大出吊り橋の端にある古径庵と茶屋との改修は景観を壊していると思いませんか。どのように考えていますか。

環境課長 ご指摘の件に関しましては、ただ今調整しております。暫くお時間をいただきたいと思います。

村長 地域の皆さんとも調整をしながら、景観に配慮したものにしていくよう、結論を出していきたいと思っています。



地球温暖化防止への協力を掲げる村内の大型店舗